



2025年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月13日

上場会社名 ソースネクスト株式会社

上場取引所

東

コード番号 4344

URL <http://www.sourcenext.com>

代表者（役職名） 代表取締役社長 兼 COO （氏名） 小嶋 智彰

問合せ先責任者（役職名） 取締役 兼 CFO

（氏名） 青山 文彦

TEL 03-5797-7165

半期報告書提出予定日 2025年11月13日

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有（証券アナリスト、機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年12月期中間期	5,916	14.1	△985	—	△1,128	—	△764	—
2025年3月期中間期	5,184	△0.8	△1,609	—	△1,825	—	△1,681	—

（注）包括利益 2025年12月期中間期 △1,053百万円（—％） 2025年3月期中間期 △2,454百万円（—％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期中間期	△5.53	—
2025年3月期中間期	△12.40	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年12月期中間期	15,562	8,353	43.5	48.97
2025年3月期	17,209	9,354	43.4	53.97

（参考）自己資本 2025年12月期中間期 6,772百万円 2025年3月期 7,465百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年12月期	—	0.00	—	—	—
2025年12月期（予想）	—	—	—	—	—

（注）直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年4月1日～2025年12月31日）

当社は、2025年6月20日開催の第29期定時株主総会において「定款一部変更の件」が承認可決され、決算期（事業年度の末日）を3月31日から12月31日に変更いたしました。2025年12月期の連結業績予想につきましては、現時点で精度の高い業績予想算定が困難なことから、引き続き非開示とさせていただきます。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年12月期中間期	139,110,300株	2025年3月期	139,110,300株
② 期末自己株式数	2025年12月期中間期	800,112株	2025年3月期	800,112株
③ 期中平均株式数(中間期)	2025年12月期中間期	138,310,188株	2025年3月期中間期	135,558,242株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- (2) 決算説明資料は、本日11月13日(木)に、は速やかに当社ホームページに掲載いたします。
(当社ホームページURL) <https://sourcnext.co.jp/ir/library/settlement>

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(中間連結損益計算書)	6
(中間連結包括利益計算書)	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(追加情報)	10

1. 当中間決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間の売上高は59億16百万円（前期比14.1%増）となり、増収により赤字幅を着実に縮小しました。Windows11への移行需要の取り込みによるソフトウェア製品の伸長や、「Oura Ring 4」など新規ハードウェアの取り扱い拡大が寄与し、売上総利益は31億9百万円（同期比18.5%増）となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、グループ全体で固定費を見直した結果、40億95百万円（前期比3.2%減）となりました。以上の結果、当中間連結会計期間の営業損失は9億85百万円（前期営業損失16億9百万円）、経常損失は11億28百万円（前期経常損失18億25百万円）、税金等調整前中間純損失は11億7百万円（前期税金等調整前中間純損失17億7百万円）となりました。また、非支配株主に帰属する中間純損失3億47百万円を計上した結果、親会社株主に帰属する中間純損失は7億64百万円（前期親会社株主に帰属する中間純損失16億81百万円）となり、損失幅は縮小し、収益性の改善が順調に進んでいます。

当中間連結会計期間の業績結果は、以下の通りです。

（単位：百万円）

	2025年3月期 前中間連結会計期間	2025年12月期 当中間連結会計期間	前年同期比	
			増減金額	増減率
売上高	5,184	5,916	732	14.1%
営業損失	△1,609	△985	624	-
営業利益率	△31.0%	△16.7%	-	14.3%
経常損失	△1,825	△1,128	697	-
経常利益率	△35.2%	△19.1%	-	16.1%
中間純損失	△1,681	△764	916	-
中間純利益率	△32.4%	△12.9%	-	19.5%

注）中間純損失＝親会社株主に帰属する中間純損失

当社グループはIoT製品、ソフトウェアの企画・開発・販売及びその他のサービス事業の単一セグメントです。各販売チャネルの営業概況は以下の通りです。

（単位：百万円）

	2025年3月期 前中間連結会計期間	2025年12月期 当中間連結会計期間	前年同期比	
			増減金額	増減率
オンラインショップ	2,496	2,914	417	16.7%
法人営業	1,051	1,276	225	21.4%
海外等	1,341	917	△424	△31.6%
家電量販店	294	807	513	174.0%

オンラインショップ：当社直販サイト及びAmazonなどの国内ウェブサイトにおける販売

法人営業：法人向けの販売

海外等：米国や欧州の当社孫会社における「ポケットーク」の販売

家電量販店：全国の家電量販店での販売

ア）オンラインショップ

当社直販サイト及びAmazon等の国内ウェブサイトにおけるオンラインショップでの販売が、引き続き堅調に推移いたしました。取扱製品数の拡充などにより、ハードウェア製品やその他のソフトウェアなどの販売が好調に推移したことにより、売上高は29億14百万円（前期比 16.7%増）と、当チャネルの成長を牽引しました。

イ）法人営業

法人営業では、「いきなりPDF」や「Meeting Owl」など法人向け商材が堅調に推移しました。文字起こしAI

「AutoMemo（オートメモ）」は、法人需要拡大に伴い新プランを導入し成長を続けています。加えて、官公庁や自治体向けにDX推進や業務効率化を支援するソリューションの提案を強化し、導入拡大に取り組んでいます。また、Windows10のサポート終了に伴う移行需要により、セキュリティソフトやハガキ作成ソフトなどの販売が伸び、売上高は12億76百万円（前期比 21.4%増）となりました。

ウ）海外等

海外チャネルは、前年に大型案件が集中した反動減により、売上高は9億17百万円（前期比31.6%減）となりました。米国・欧州でのポケット販売は継続しており、教育・医療・公共機関向けの案件やサブスクリプション型のサービスが今後の収益基盤となる見込みです。

エ）家電量販店

家電量販店では、Windows10のサポート終了に伴う移行需要により、セキュリティソフトやハガキ作成ソフトが伸長しました。さらに、「ポケットークS2」やスマートリング「Oura Ring 4」（2025年7月に販売開始）などが好調で、売上高は8億7百万円（前期比174.0%増）となりました。新製品投入と店頭露出拡大が成長を後押ししました。

（2）財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末と比較し16億46百万円減少し、155億62百万円となりました。主な要因は、運転資金の活用や短期借入金の返済等に伴う現金及び預金の減少12億56百万円、および減価償却によるソフトウェアの減少1億98百万円によるものです。

負債は、前連結会計年度末と比較し6億45百万円減少し、72億9百万円となりました。主な要因は、短期借入金の返済等による流動負債の減少です。

経営の安定性を示す自己資本比率は、当中間連結会計期間末において43.5%（前連結会計年度末43.4%）となり、前連結会計年度末と比較して、ほぼ同水準を維持しております。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期の連結業績予想につきましては、現時点で精度の高い業績予想算定が困難なことから、引き続き非開示とさせていただきます。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,008,174	4,751,189
売掛金	1,554,445	1,522,365
商品及び製品	2,646,768	2,744,614
原材料及び貯蔵品	94,715	60,080
前渡金	539,834	606,504
未収還付法人税等	626	-
その他	499,446	254,287
貸倒引当金	△1,339	△1,595
流動資産合計	11,342,672	9,937,446
固定資産		
有形固定資産		
有形固定資産	263,778	263,430
減価償却累計額	△162,607	△187,627
有形固定資産合計	101,170	75,802
無形固定資産		
ソフトウェア	2,570,970	2,371,982
契約関連無形資産	923,583	884,831
その他	102,780	182,232
無形固定資産合計	3,597,334	3,439,046
投資その他の資産		
投資有価証券	2,152,084	2,069,343
繰延税金資産	964	964
その他	15,195	40,133
投資その他の資産合計	2,168,245	2,110,441
固定資産合計	5,866,750	5,625,290
資産合計	17,209,423	15,562,736

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	379,392	361,663
短期借入金	3,600,000	3,100,000
1年内返済予定の長期借入金	519,312	369,312
未払金	695,012	711,533
未払法人税等	29,380	32,455
前受収益	488,540	595,894
賞与引当金	45,725	114,107
その他	407,851	328,064
流動負債合計	6,165,215	5,613,029
固定負債		
長期借入金	1,259,498	1,112,342
長期前受収益	409,420	470,551
繰延税金負債	3,644	3,644
その他	17,166	9,936
固定負債合計	1,689,730	1,596,474
負債合計	7,854,946	7,209,504
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,009,050	4,009,050
資本剰余金	11,596,166	11,596,166
利益剰余金	△7,956,695	△8,721,249
自己株式	△163,142	△163,142
株主資本合計	7,485,378	6,720,824
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△257,260	△159,208
為替換算調整勘定	236,920	211,378
その他の包括利益累計額合計	△20,339	52,170
新株予約権	422,287	474,451
非支配株主持分	1,467,150	1,105,785
純資産合計	9,354,476	8,353,231
負債純資産合計	17,209,423	15,562,736

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	5,184,735	5,916,839
売上原価	2,561,284	2,806,877
売上総利益	2,623,450	3,109,961
販売費及び一般管理費	4,233,235	4,095,658
営業損失(△)	△1,609,784	△985,697
営業外収益		
受取利息	6,103	8,326
受取配当金	500	500
為替差益	—	5,950
利子補給金	4,136	3,859
その他	1,088	1,877
営業外収益合計	11,828	20,513
営業外費用		
支払利息	36,479	42,834
持分法による投資損失	40,167	119,917
為替差損	144,884	—
株式交付費	6,225	—
その他	38	75
営業外費用合計	227,795	162,828
経常損失(△)	△1,825,751	△1,128,012
特別利益		
投資有価証券売却益	135,700	—
新株予約権戻入益	4,980	20,391
特別利益合計	140,680	20,391
特別損失		
固定資産除却損	22,014	—
特別損失合計	22,014	—
税金等調整前中間純損失(△)	△1,707,084	△1,107,621
法人税、住民税及び事業税	3,505	4,874
法人税等調整額	201,819	—
法人税等合計	205,325	4,874
中間純損失(△)	△1,912,409	△1,112,495
非支配株主に帰属する中間純損失(△)	△231,114	△347,941
親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△1,681,295	△764,554

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）
中間純損失（△）	△1,912,409	△1,112,495
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△610,078	98,052
為替換算調整勘定	67,630	△38,966
その他の包括利益合計	△542,447	59,085
中間包括利益	△2,454,857	△1,053,409
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	△2,239,446	△692,044
非支配株主に係る中間包括利益	△215,411	△361,365

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純損失(△)	△1,707,084	△1,107,621
減価償却費	211,157	219,921
ソフトウェア償却費	370,326	544,062
株式報酬費用	45,021	51,970
商標権償却費	1,858	1,812
貸倒引当金の増減額(△は減少)	240	260
賞与引当金の増減額(△は減少)	97,565	67,191
受取利息及び受取配当金	△6,603	△8,826
支払利息	36,479	42,834
持分法による投資損益(△は益)	40,167	119,917
株式交付費	6,225	—
投資有価証券売却損益(△は益)	△135,700	—
新株予約権戻入益	△4,980	△20,391
固定資産除却損	22,014	—
売上債権の増減額(△は増加)	296,230	33,229
棚卸資産の増減額(△は増加)	△341,763	△65,663
前渡金の増減額(△は増加)	△202,342	△66,669
仕入債務の増減額(△は減少)	383,086	△29,617
未払金の増減額(△は減少)	34,141	39,829
前受収益の増減額(△は減少)	46,420	107,353
長期前受収益の増減額(△は減少)	3,666	61,130
未払又は未収消費税等の増減額	△67,631	136,901
その他	372,894	77,896
小計	△498,609	205,523
利息及び配当金の受取額	3,583	9,083
利息の支払額	△40,273	△41,683
法人税等の支払額	△4,921	△6,734
法人税等の還付額	13,528	626
営業活動によるキャッシュ・フロー	△526,690	166,815
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△58,759	△9,090
ソフトウェアの取得による支出	△776,405	△606,507
投資有価証券の取得による支出	△2,760	—
投資有価証券の売却による収入	152,662	—
敷金及び保証金の差入による支出	△13,549	△25,222
投資活動によるキャッシュ・フロー	△698,811	△640,821

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	95,000	△500,000
長期借入金の返済による支出	△260,040	△297,156
自己株式の取得による支出	△20	—
非支配株主からの払込みによる収入	1,693,775	—
配当金の支払額	△0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,528,713	△797,156
現金及び現金同等物に係る換算差額	△34,636	14,816
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	268,574	△1,256,345
現金及び現金同等物の期首残高	3,130,636	5,858,654
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,399,211	4,602,309

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

（決算期の変更）

当社は、2025年6月20日開催の第29回定時株主総会において「定款一部変更の件」が承認可決され、決算期（事業年度の末日）を3月31日から12月31日に変更いたしました。

決算期変更の経過期間となる第30期は、2025年4月1日から2025年12月31日までの9ヶ月間となります。